

(件 名) 鹿児島港本港区スポーツ・コンベンションセンター事業に関する陳情書

(陳情の趣旨)

出水市に住んでいながら、新体育館事業に私も以前から疑問を持っていたところ、鹿児島市内で武道を教える生徒が「鹿児島サバイブ実行委員会」を立ち上げ、この事業に声を上げてくれました。

本当に誰が得をする事業なのでしょう。これからの鹿児島を考えると財政的に苦しくなっていく事は目に見えています。少子高齢化社会、働き手・人材不足、インフラ整備の老朽化と問題が山積みです。それを差し置いて計画性が不十分な事業に500億円を使い、2億円の赤字運営でも「良し」とする、一部の県議会議員達。

現在に生きる私達県民や未来に生きる若者達は置き去りです。

文教観光委員会ってどんな組織なのですか。県民の多くが知らないでしょう。

委員長の自民党〇〇〇〇議員が9億円の設計費を容認する意向を示しているって本当ですか。

記事で読みました。

そうやって既成事実を作り、数に物を言わせ可決するつもりですか。県民の多くがそう思っています。

今までの鹿児島県議会は県民の無関心をいいことに、利害関係者の意見が通ってきたのでは。

ここまで県の負債が膨れ上がってきているのに、その様な事は改めるべきでは。

解体して今の時代に合った県議会にリニューアルして下さい。

以上の趣旨に基づき、下記事項を陳情します。

1. 古い政治をリニューアルするために鹿児島県議회를解散させ、県民に信を問う県議会議員選挙が行なわれる事を望みます。